

# 研究協力をお願い

昭和大学病院附属東病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脊髄刺激療法による間欠性跛行の症状改善効果の検証
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2019年4月1日から2027年11月30日に昭和大学病院附属東病院麻酔科で間欠性跛行に対して脊髄刺激療法を行った患者さん
<b>2. 研究目的・方法</b> 脊髄刺激療法は、間欠性跛行患者の症状改善に有効である可能性を示していますが、治療適応と予後に関するエビデンス(科学的根拠)は未だ確立されていません。そのため、脊髄刺激療法の適応と予後に関する包括的な基準はまだ完全に解明されておらず、さらなる具体的なエビデンス(科学的根拠)が必要です。我々は既存の試料・診療情報を統計学的に解析することで、脊髄刺激療法が間欠性跛行の症状改善についてどれだけの効果を示すのかについて科学的な検証を診療録情報から行うこととしました。
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027年 11月 30日まで
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 患者背景(年齢、性別、身長、体重、BMI、DM有無、喫煙有無、手術した椎間、術前パルス有無、術後パルス有無、手術椎間の腰椎手術歴有無、6ヶ月以内のその他オペ
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当致しません
<b>6. 研究組織</b> 研究責任者 昭和大学病院附属東病院 小林玲音

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院麻酔科

氏名：小林玲音

住所：〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：0337848575 内線（3531）